

神奈川県大磯町と島根県美郷町の地域活性化に向けた包括的連携に関する協定 (別称:大磯町と美郷町のビーチ&バレー協定)

1. 島根県美郷町の概要

- 人口4,355人、高齢化率47.9%(R2年国勢調査)
- 住民主体の鳥獣対策・イノシシ資源化等の先進地として、全国から多数の視察が来訪
- H24年度 農林水産大臣賞受賞(鳥獣被害対策優良活動表彰)
- H31年「美郷バレー構想」を開始
- R3年「おおち山くじら研究所」設置

2. 経緯

- 大磯町ではH27年度より、鳥獣対策講習会を実施。美郷町から専門家を講師として招聘⇒被害対策で一定の効果を上げ、教材DVDや農業系雑誌で取り上げられる
- R元年10月 美郷町長が来磯し、大磯町長と面会(今後の連携等の打診)

3. 期待される相乗効果

- 大磯町**
- 美郷町のノウハウを導入して、今後の持続的な鳥獣対策の検討を進める
 - イノシシ等の捕獲体制改革、経費削減(現在、年間約500万円の町負担)
 - 構成事業者・団体の商機・活動機会の拡大
 - 美郷ジビエと大磯産品とのコラボ商品の開発⇒産品の充実化
- 美郷町**
- 首都圏での、ジビエ産品の販路拡大(大磯町内等での販売)
 - 獣害研修受入れによる来訪者の増加

4. 連携スキーム

